

フレイル高齢者はインフルエンザに 1.4倍かかりやすく、3.2倍重症化しやすい

高齢男性は高齢女性に比べ1.7倍インフルエンザが重症化しやすい

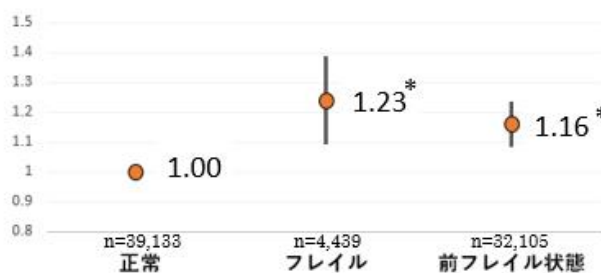
インフルエンザは高齢者で重症化しやすく、世界中の多くの高齢者がインフルエンザで亡くなっています。日本では2023年からインフルエンザが再び流行し、集団感染も起こしています。過去の研究で、インフルエンザで入院した高齢者が心身及び社会機能が衰え、要介護状態の手前にあるフレイルの状態であると、健康な高齢者と比較して長期入院や死亡に至りやすいことが明らかになっていました。しかしながら、入院する以前に、そもそもフレイル高齢者はインフルエンザにかかりやすいのか、かかった後に重症化しやすいのかは明らかではありませんでした。私たちの研究グループは、高齢者77,103人を対象とした調査で、フレイル高齢者では、健康な高齢者と比較して、インフルエンザに1.4倍かかりやすく、インフルエンザが3.2倍重症化しやすいことを明らかにしました。また、高齢男性は高齢女性と比べてインフルエンザが1.7倍重症化しやすいことがわかりました。本研究により、フレイルがインフルエンザによる入院からの回復を妨げるだけでなく、インフルエンザにかかりやすく、インフルエンザを重症化しやすくする可能性が明らかになりました。

お問合せ先：新潟大学大学院医歯学総合研究科 助教 齋藤孔良 anayoshi@med.niigata-u.ac.jp



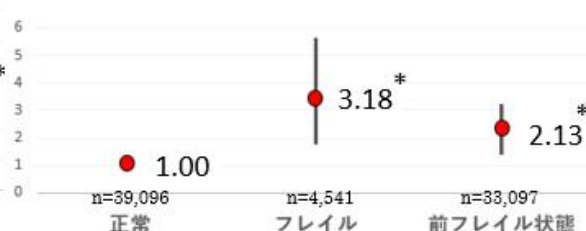
インフルエンザとフレイルの関係

(フレイルではない高齢者のインフルエンザを1とする)

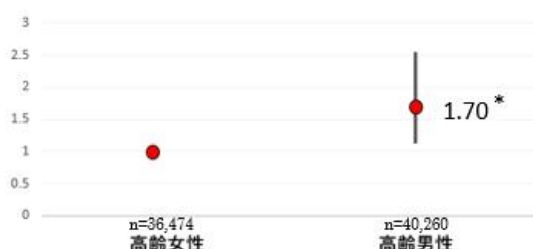


インフルエンザの重症化とフレイルの関係

(フレイルではない高齢者のインフルエンザの重症化を1とする)



インフルエンザと高齢者の性別における関係
(高齢女性のインフルエンザの重症化を1とする)



注：グラフのデータは、65歳以上の要介護認定を受けていない高齢者（ $n=77,103$ ）における年齢、性別、持病の有無等、その他のインフルエンザに関わる要因の影響を取り除いた上で統計解析しました。*： $P < 0.05$ 「正常」と比較して統計的に意味のある差を示します。

■背景

インフルエンザは高齢者で重症化しやすく、世界中の多くの高齢者がインフルエンザで亡くなっています。日本では、2023年からインフルエンザが再び流行し、集団感染も起こしました。過去の研究で、インフルエンザで入院したフレイル高齢者は、フレイルではない高齢者と比較して長期入院や死亡に至りやすいことが明らかになっていました。しかしながら、入院する以前に、そもそもフレイル高齢者はインフルエンザにかかりやすいのか、かかった後重症化しやすいのかはわかっていませんでした。

■対象と方法

JAGES（日本老年学的評価研究）は65歳以上の要介護認定を受けていない高齢者の方を対象に健康と暮らしに関わる調査を行なっています。その調査の一環として、2016年と2019年に行なわれた調査の両方に参加した高齢者77,103人においてインフルエンザ、インフルエンザの重症化（入院）及びフレイルを調べ、調査データの統計解析を行ないました。分析の際には、フレイル以外でインフルエンザに影響する可能性がある以下の項目の影響を除きました：年齢、性別、婚姻、教育年数、所得、世帯構成、喫煙、インフルエンザが重症化しやすい慢性疾患、インフルエンザ予防接種、社会参加、社会的結束、互酬性及び過去1ヶ月に会った友達の数及び在住地域

■結果

フレイル高齢者では、フレイルではない高齢者と比べて1.36倍インフルエンザにかかりやすく、3.18倍インフルエンザが重症化しやすいことが明らかになりました。フレイルの一手手前の状態である前フレイル高齢者も、1.16倍インフルエンザにかかりやすく、2.13倍インフルエンザが重症化しやすいことが明らかになりました。高齢者男性は、フレイルの影響を除いても、高齢者女性と比べて1.7倍インフルエンザが重症化しやすいことがわかりました。

■結論

フレイルは高齢者のインフルエンザ及びインフルエンザの重症化の原因になる可能性があります。また、高齢者男性は女性よりもインフルエンザが重症化しやすい可能性があります。

■本研究の意義

高齢者のインフルエンザが重症化しやすい原因としてフレイルが大きく関わっている可能性が明らかになっただけでなく、フレイルがインフルエンザへのかかりやすさにも関わっていることが明らかになりました。高齢者のインフルエンザの予防、治療及び入院にはフレイルの有無を考慮することが重要だと考えられます。

■発表論文

Saito-Iwai K., Sato K., Jun Aida, and Kondo K.

Association of frailty with influenza and hospitalization due to influenza among independent older adults: a longitudinal study of Japan Gerontological Evaluation Study (JAGES)

BMC Geriatrics. 2023 Apr 26;23(1):249. doi: 10.1186/s12877-023-03979-y.

■謝辞

調査を実施したスタッフ、ご協力いただいた調査参加者の皆様、JAGESグループメンバーの皆様に心より感謝申し上げます。